

令和 2 年度 病院経営比較表

都道府県名 山形県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ	都道府県名	山形県	ページ
-	中央病院	2	白鷹町	白鷹町立病院	20
-	新庄病院	3	北村山公立病院組合	北村山公立病院	21
-	河北病院	4	置賜広域病院企業団	公立置賜総合病院	22
-	こころの医療センター	5	置賜広域病院企業団	公立置賜長井病院	23
-	旧日本海病院	6	置賜広域病院企業団	公立置賜南陽病院	24
山形市	市立病院済生館	7			
米沢市	市立病院	8			
鶴岡市	荘内病院	9			
鶴岡市	湯田川温泉リハビリテーション病院	10			
酒田市	八幡病院	11			
寒河江市	市立病院	12			
天童市	天童市民病院	13			
西川町	町立病院	14			
朝日町	町立病院	15			
最上町	町立最上病院	16			
真室川町	町立真室川病院	17			
高島町	公立高島病院	18			
小国町	町立病院	19			

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名
山形県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名
病院名
施設及び業務概況等
法適用区分
病院区分
建物面積
診療科数
許可公営企業
DPC対象病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)
区分 病床数 令和2年度 全国平均 類似平均 令和元年度 平成30年度
一般 療養 結核 精神 感染症
計
平均在院日数(一般病床のみ)

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)
区分 入院 外来 外来入院患者比率
令和2年度
全国平均
類似平均
対前年度伸率
令和元年度
対前年度伸率
平成30年度

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)
区分 入院 外来
令和2年度
全国平均
類似平均
対前年度伸率
令和元年度
対前年度伸率
平成30年度

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)
区分 医師 看護部門
令和2年度
全国平均
類似平均
対前年度伸率
令和元年度
対前年度伸率
平成30年度

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均
投薬
注射
計

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均
医師
看護部門

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均
医師
看護部門
薬剤部門
事務部門
給食部門
放射線部門
臨床検査部門
その他
全職員

資金不足等の状況
累積欠損金比率(%)
健全化法上の資金不足額(千円)
健全化法上の資金不足比率(%)
地財法上の資金不足額(千円)
地財法上の資金不足比率(%)

修正医業収支の状況
修正医業収支比率(%)
修正医業収益(千円)

損益計算書 (千円・%)
区分 令和2年度 令和元年度 平成30年度
対前年度増減率 費用 医業収益 全国平均 類似平均 対前年度増減率
総収益
1 医業収益
(1)入院収益
(2)外来収益
診療収入計
(3)その他医業収益
(うち他会計負担金)
2 医業外収益
(うち国・都道府県補助金)
(うち他会計補助・負担金)
(うち長期前受金戻入)
(うち資本費繰入収益)
3 特別利益
(うち他会計繰入金)
総費用
1 医業費用
(1)職員給与費
(2)材料費
(うち薬品費)
(うち薬品費以外の医薬材料費)
(3)減価償却費
(4)経費
(うち委託料)
(5)研究研修費
(6)資産減耗費
2 医業外費用
(うち支払利息)
3 特別損失
経常損益
純損益
累積欠損金
経常収支比率
医業収支比率
他会計繰入金対経常収益比率
他会計繰入金対医業収益比率
他会計繰入金対総収益比率
実質収益対経常費用比率

区分 職員数(人) 平均給与月額(円) 平均年齢(歳)
当該病院 当該病院 全国平均 当該病院 全国平均 類似平均
医師
看護師
准看護師
事務職員
医療技術員
その他職員
全職員

他会計からの繰入状況(千円)
区分 基準額 実績額
収益勘定繰入
資本勘定繰入
計

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移
年度 不良債務額(千円) 不良債務比率(%)
令和2年度
令和元年度
平成30年度

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山形県
市町村・組合名				
病院名	旧日本海病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分		特殊診療機能		
病院区分		不採算地区病院		
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院		
診療科数	-	指定病院の状況		
許可公営企業	許可	看護配置		
DPC対象病院	-	経営形態	直営	
		類似区分	400床以上～500床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	68.4	-	-
療養	-	-	71.4	76.9	-	-
結核	-	-	13.9	12.0	-	-
精神	-	-	59.9	54.6	-	-
感染症	-	-	25.3	18.8	-	-
計	-	-	66.4	67.2	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	12.5	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	298	745	168.2
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	-	-	-
全国平均	50,452	15,123	
類似平均	59,138	16,938	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	-	-	-
全国平均	272,905	58,694	
類似平均	266,603	62,468	
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬		117.1	
注射	-	108.3	-
計	-	111.9	-

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均			
医師	入院	3.6	3.0
	外来	5.9	5.1
看護部門	入院	0.8	0.7
	外来	1.3	1.2

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	-	22.9	27.3
看護部門	-	89.1	97.4
薬剤部門	-	4.5	5.1
事務部門	-	17.8	19.1
給食部門	-	2.9	3.3
放射線部門	-	4.3	4.9
臨床検査部門	-	5.6	6.6
その他	-	14.3	13.0
全職員	-	161.4	176.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	129.8
健全化法上の資金不足額(千円)	4,337,838
健全化法上の資金不足比率(%)	14.1
地財法上の資金不足額(千円)	4,487,838
地財法上の資金不足比率(%)	14.6

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	85,708	-24.5			113,504	-19.9	141,718
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益	-	-			-	-	-
(うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	85,708	-24.5			113,504	-19.9	141,718
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	57,139	-24.5			75,669	-19.9	94,479
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	85,708	-24.5			113,504	-19.9	141,718
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	59.8	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	27.7	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	14.8	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	12.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	8.2	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	19.2	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	10.2	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	85,708	-24.5			113,504	-19.9	141,718
(うち支払利息)	85,708	-24.5	1.3	1.2	113,504	-19.9	141,718
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	103.7	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	86.6	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	66.7		12.3	10.2	66.7		66.7
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	12.9	-		-
他会計繰入金対総収益比率	66.7		12.2	10.1	66.7		66.7
実質収益対経常費用比率	33.3		89.3	93.1	33.3		33.3

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	類似平均
医師	-	1,400,424	43.0	42.6
看護師	-	484,378	40.3	39.5
准看護師	-	469,213	52.9	51.8
事務職員	-	517,057	44.8	45.0
医療技術員	-	478,447	40.4	40.0
その他職員	-	417,671	50.0	49.1
全職員	-	591,022	42.2	41.5

他会計からの繰入状況(千円)			
区分	基準額	実績額	
収益勘定繰入	57,139	57,139	
資本勘定繰入	437,087	437,087	
計	494,226	494,226	

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)	
令和2年度	4,337,838	14.2	
令和元年度	4,882,912	14.5	
平成30年度	4,687,186	14.6	

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名
				山形県
市町村・組合名	鶴岡市			
病院名	荘内病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	39,822 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	25	指定病院の状況	救臨 災地	
許可公営企業		看護配置	7:1	
DPC対象病院	対象	経営形態	直営	
		類似区分	500床以上	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	521	68.4	67.3	71.4	75.4	81.7
療養	-	-	71.4	42.2	-	-
結核	-	-	13.9	17.9	-	-
精神	-	-	59.9	49.3	-	-
感染症	-	-	25.3	25.2	-	-
計	521	68.4	66.4	69.6	75.4	81.7
平均在院日数(一般病床のみ)		13.6	18.1	12.6	13.1	14.2

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	357	666	124.3
全国平均	149	352	162.9
類似平均	421	1,002	161.1
対前年度伸率	-9.2	-3.9	
令和元年度	393	693	116.2
対前年度伸率	-7.7	0.4	
平成30年度	426	690	108.3

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	54,554		15,148
全国平均	50,452		15,123
類似平均	70,935		21,795
対前年度伸率		3.3	2.3
令和元年度	52,801		14,809
対前年度伸率		6.9	0.9
平成30年度	49,406		14,671

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	343,834		47,101
全国平均	272,905		58,694
類似平均	266,273		69,198
対前年度伸率	-11.9		-16.5
令和元年度	390,103		56,440
対前年度伸率	-8.3		-0.9
平成30年度	425,392		56,953

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	117.1		-
注射	108.3		-
計	111.9		-

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	類似平均
医師	4.7	3.6	2.5
	5.8	5.9	4.0
看護部門	0.6	0.8	0.7
	0.8	1.3	1.1

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	14.6	22.9	32.1
看護部門	106.7	89.1	109.8
薬剤部門	5.6	4.5	5.7
事務部門	11.7	17.8	19.4
給食部門	1.3	2.9	2.3
放射線部門	3.6	4.3	5.4
臨床検査部門	6.0	5.6	7.2
その他	9.6	14.3	14.4
全職員	159.1	161.4	196.3

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.1
修正医業収益(千円)	9,822,852

損益計算書 (千円・%)							
区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	12,765,843	3.5			12,331,457	-1.4	12,512,128
1 医業収益	10,031,932	-5.3			10,588,527	-0.7	10,665,372
(1) 入院収益	7,098,864	-6.5			7,591,447	-1.1	7,677,527
(2) 外来収益	2,449,751	-1.0			2,473,993	0.2	2,468,504
診療収入計	9,548,615	-5.1			10,065,440	-0.8	10,146,031
(3) その他医業収益	483,317	-7.6			523,087	0.7	519,341
(うち他会計負担金)	209,080	0.6			207,913	5.1	197,775
2 医業外収益	2,525,099	44.9			1,742,930	-5.6	1,846,756
(うち国・都道府県補助金)	915,425	2046.8			42,641	16.6	36,567
(うち他会計補助・負担金)	811,387	0.6			806,622	0.6	801,643
(うち長期前受金戻入)	700,024	-13.8			811,679	-9.2	894,376
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	208,812	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	12,332,621	-2.0			12,580,117	0.2	12,560,614
1 医業費用	11,415,140	-4.1			11,906,623	-0.2	11,929,158
(1) 職員給与費	6,253,374	0.9	62.3	62.1	6,199,337	0.5	6,166,983
(2) 材料費	2,072,143	-2.5	20.7	25.3	2,124,749	-0.9	2,143,573
(うち薬品費)	991,543	-2.5	9.9	13.5	1,016,580	-4.1	1,060,347
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,080,600	-2.5	10.8	11.4	1,108,169	2.3	1,083,226
(3) 減価償却費	792,903	-36.3	7.9	9.5	1,244,868	-2.9	1,282,695
(4) 経費	2,106,110	0.2	21.0	22.7	2,101,629	0.5	2,092,212
(うち委託料)	1,136,024	2.5	11.3	12.6	1,108,495	3.6	1,070,304
(5) 研究研修費	182,024	-11.9			206,625	-5.9	219,646
(6) 資産減耗費	8,586	-70.8			29,415	22.3	24,049
2 医業外費用	708,669	5.2			673,494	6.7	631,456
(うち支払利息)	170,361	-6.8	1.7	1.3	182,772	-6.4	195,331
3 特別損失	208,812	-			-	-	-
損益	経常損益	433,222			-248,660		-48,486
	純損益	433,222			-248,660		-48,486
累積欠損金	11,962,828	-3.5			12,396,050	2.0	12,147,390
経常収支比率	103.6		101.9	102.5	98.0		99.6
医業収支比率	87.9		83.2	87.1	88.9		89.4
他会計繰入金対経常収益比率	8.1		12.3	9.1	8.2		8.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.2		16.0	11.4	9.6		9.4
他会計繰入金対総収益比率	8.0		12.2	8.9	8.2		8.0
実質収益対経常費用比率	95.2		89.3	93.2	90.0		91.7

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	61	1,545,606	1,400,424	40.2	43.0
看護師	441	438,430	484,378	39.1	40.3
准看護師	-	-	469,213	57.9	52.9
事務職員	37	495,360	517,057	45.3	44.8
医療技術員	107	422,791	478,447	35.5	40.4
その他職員	-	-	417,671	46.5	50.0
全職員	646	542,579	591,022	40.0	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	1,092,805	1,020,467
資本勘定繰入	778,247	745,014
計	1,871,052	1,765,481

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山形県
市町村・組合名	鶴岡市			
病院名	湯田川温泉リハビリテーション病院			
施設及び業務概況等				
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	6,875 m ²	不採算地区中核病院	非該当	
診療科数	3	指定病院の状況		
許可公営企業		看護配置	25:1	
DPC対象病院	-	経営形態	指定管理者(代行制)	
		類似区分	100床以上~200床未満	

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	64.7	-	-
療養	120	83.0	71.4	74.9	86.1	88.5
結核	-	-	13.9	16.5	-	-
精神	-	-	59.9	63.0	-	-
感染症	-	-	25.3	21.2	-	-
計	120	83.0	66.4	65.9	86.1	88.5
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	18.6	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	100	27	22.7
全国平均	149	352	162.9
類似平均	98	244	172.7
対前年度伸率	-2.9	-6.9	
令和元年度	103	29	23.5
対前年度伸率	-2.8	-	
平成30年度	106	29	22.4

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	32,370		11,235
全国平均	50,452		15,123
類似平均	32,757		9,951
対前年度伸率	4.0		5.8
令和元年度	31,127		10,618
対前年度伸率	6.5		3.0
平成30年度	29,223		10,311

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	1,159,537		38,400
全国平均	272,905		58,694
類似平均	290,238		49,261
対前年度伸率	0.1		2.0
令和元年度	1,158,017		37,660
対前年度伸率	3.7		3.9
平成30年度	1,116,856		36,253

薬品使用効率(%)			全国平均	類似平均
投薬	-		117.1	116.5
注射	-		108.3	108.2
計	-		111.9	111.1

職員1人1日当たり患者数(人)				
区分	入院	外来	全国平均	類似平均
医師	33.2	7.5	3.6	5.8
			5.9	10.0
看護部門	1.1	0.2	0.8	1.0
			1.3	1.7

100床当たり職員数(人)				全国平均	類似平均
医師	-			22.9	16.0
看護部門	-			89.1	71.6
薬剤部門	-			4.5	3.3
事務部門	0.8			17.8	16.8
給食部門	-			2.9	3.0
放射線部門	-			4.3	3.4
臨床検査部門	-			5.6	4.4
その他	-			14.3	14.9
全職員	0.8			161.4	133.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	110.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.1
修正医業収益(千円)	1,282,441

区分	令和2年度				令和元年度				平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	
総収益	1.4	1,383,644			4.5	1,364,906			1,306,190
1 医業収益	-0.3	1,282,441			4.0	1,286,608			1,237,423
(1) 入院収益	-	1,177,079			3.9	1,177,123			1,133,335
(2) 外来収益	-1.9	92,614			5.3	94,380			89,622
診療収入計	-0.1	1,269,693			4.0	1,271,503			1,222,957
(3) その他医業収益	-15.6	12,748			4.4	15,105			14,466
(うち他会計負担金)	-	-			-	-			-
2 医業外収益	21.8	90,253			19.0	74,113			62,268
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-			-
(うち他会計補助・負担金)	-25.6	20,211			17.2	27,176			23,192
(うち長期前受金戻入)	37.7	63,015			22.4	45,762			37,375
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-			-
3 特別利益	161.6	10,950			-35.6	4,185			6,499
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-			-
総費用	0.8	1,387,589			4.7	1,376,956			1,315,337
1 医業費用	0.8	1,334,403			4.2	1,323,745			1,270,022
(1) 職員給与費	-49.6	6,192	0.5	62.1	12.2	12,282			10,949
(2) 材料費	-	-	-	25.3	17.7	-			-
(うち薬品費)	-	-	-	13.5	8.3	-			-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	-	11.4	8.8	-			-
(3) 減価償却費	40.1	61,554	4.8	9.5	20.0	43,935			36,602
(4) 経費	0.1	1,263,279	98.5	22.7	3.5	1,262,372			1,219,904
(うち委託料)	-0.1	1,258,206	98.1	12.6	3.5	1,259,385			1,216,603
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-			-
(6) 資産減耗費	-34.5	3,378	-	-	100.9	5,156			2,567
2 医業外費用	-20.6	42,236	-	-	17.4	53,211			45,315
(うち支払利息)	-3.8	5,298	0.4	1.3	0.6	5,506			5,472
3 特別損失	-	10,950	-	-	-	-			-
損益									
経常損益		-3,945				-16,235			-15,646
純損益		-3,945				-12,050			-9,147
累積欠損金	0.8	504,687			2.5	500,742			488,692
経常収支比率		99.7		101.9		98.8			98.8
医業収支比率		96.1		83.2		79.7			97.4
他会計繰入金対経常収益比率		1.5		12.3		15.5			2.0
他会計繰入金対医業収益比率		1.6		16.0		20.8			2.1
他会計繰入金対総収益比率		1.5		12.2		15.6			2.0
実質収益対経常費用比率		98.2		89.3		84.8			96.8

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)		
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	1	785,667	517,057	52.0	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	1	785,667	591,022	52.0	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	18,336	20,211
資本勘定繰入	41,448	79,053
計	59,784	99,264

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移			
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)	
令和2年度	-	-	-
令和元年度	-	-	-
平成30年度	-	-	-

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名	
		山形県	
市町村・組合名	酒田市		
病院名	八幡病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	-	指定病院の状況	
許可公営企業		看護配置	
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	-	-	67.3	55.5	-	-
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	-	-	66.4	55.7	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	18.1	22.4	-	-

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	-	-	-
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-	-	-
令和元年度	-	-	-
対前年度伸率	-	-	-
平成30年度	-	-	-

区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	2,596	-6.6			2,778	-99.7	859,248
1 医業収益	-	-			-	-	-
(1) 入院収益	-	-			-	-	-
(2) 外来収益	-	-			-	-	-
診療収入計	-	-			-	-	-
(3) その他医業収益 (うち他会計負担金)	-	-			-	-	-
2 医業外収益	2,596	-6.6			2,778	-99.7	859,248
(うち国・都道府県補助金)	-	-			-	-	-
(うち他会計補助・負担金)	2,596	-6.6			2,778	-	-
(うち長期前受金戻入)	-	-			-	-	-
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	-	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	2,596	-6.6			2,778	-99.7	859,248
1 医業費用	-	-			-	-	-
(1) 職員給与費	-	-	62.1	89.0	-	-	-
(2) 材料費	-	-	25.3	14.0	-	-	-
(うち薬品費)	-	-	13.5	7.9	-	-	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.4	5.4	-	-	-
(3) 減価償却費	-	-	9.5	13.0	-	-	-
(4) 経費	-	-	22.7	47.1	-	-	-
(うち委託料)	-	-	12.6	22.5	-	-	-
(5) 研究研修費	-	-	-	-	-	-	-
(6) 資産減耗費	-	-	-	-	-	-	-
2 医業外費用	2,596	-6.6			2,778	-99.7	859,248
(うち支払利息)	2,596	-6.6	-	1.3	2,778	-6.2	2,963
3 特別損失	-	-			-	-	-
損益							
経常損益	-	-			-	-	-
純損益	-	-			-	-	-
累積欠損金	-	-			-	-	-
経常収支比率	100.0		101.9	98.5	100.0		100.0
医業収支比率	-		83.2	61.0	-		-
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	34.7	100.0		-
他会計繰入金対医業収益比率	-		16.0	60.0	-		-
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.2	34.9	100.0		-
実質収益対経常費用比率	-		89.3	64.4	-		100.0

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	入院	外来
令和2年度	-	-
全国平均	50,452	15,123
類似平均	23,615	7,608
対前年度伸率	-	-
令和元年度	-	-
対前年度伸率	-	-
平成30年度	-	-

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)		
区分	医師	看護部門
令和2年度	-	-
全国平均	272,905	58,694
類似平均	227,033	35,867
対前年度伸率	-	-
令和元年度	-	-
対前年度伸率	-	-
平成30年度	-	-

薬品使用効率(%)		
	全国平均	類似平均
投薬	117.1	122.6
注射	108.3	117.5
計	111.9	119.6

職員1人1日当たり患者数(人)		
	全国平均	類似平均
医師	3.6	5.2
外来	5.9	13.6
看護部門	0.8	0.8
外来	1.3	2.2

100床当たり職員数(人)		
	全国平均	類似平均
医師	22.9	16.8
看護部門	89.1	75.7
薬剤部門	4.5	3.9
事務部門	17.8	19.9
給食部門	2.9	5.2
放射線部門	4.3	3.8
臨床検査部門	5.6	4.8
その他	14.3	16.2
全職員	161.4	146.4

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収益(千円)	-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)	
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均
医師	-	-	1,400,424	-	43.0
看護師	-	-	484,378	-	40.3
准看護師	-	-	469,213	-	52.9
事務職員	-	-	517,057	-	44.8
医療技術員	-	-	478,447	-	40.4
その他職員	-	-	417,671	-	50.0
全職員	-	-	591,022	-	42.2

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	1,298	2,596
資本勘定繰入	4,608	9,215
計	5,906	11,811

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他会業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名
山形県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	寒河江市		
病院名	市立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	8,569 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	6	指定病院の状況	救臨
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	56	81.0	67.3	61.3	81.5	75.2
療養	42	94.9	71.4	66.5	91.8	72.9
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	98	86.9	66.4	62.3	85.9	74.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.5	18.1	23.5	17.6	18.7

区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	85	207	162.0
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	1.2	-5.5	
令和元年度	84	219	170.4
対前年度伸率	-9.7	-0.5	
平成30年度	93	220	157.3

区分	令和2年度			令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	1,982,964	3.5			1,916,388	-2.6	1,967,359
1 医業収益	1,523,017	4.2			1,461,893	-3.6	1,515,945
(1) 入院収益	991,828	7.2			924,863	-5.6	979,295
(2) 外来収益	402,647	-0.2			403,460	0.3	402,188
診療収入計	1,394,475	5.0			1,328,323	-3.8	1,381,483
(3) その他医業収益	128,542	-3.8			133,570	-0.7	134,462
(うち他会計負担金)	113,000	-1.7			115,000	0.9	114,000
2 医業外収益	449,647	-1.1			454,495	0.7	451,414
(うち国・都道府県補助金)	38,548	377.4			8,075	-13.6	9,348
(うち他会計補助・負担金)	385,000	-6.8			413,000	-	413,000
(うち長期前受金戻入)	17,110	-24.5			22,675	27.7	17,754
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	10,300	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	1,952,695	1.5			1,923,459	0.2	1,918,953
1 医業費用	1,889,095	0.8			1,873,971	-0.1	1,874,931
(1) 職員給与費	1,181,387	1.7	77.6	62.1	1,162,206	0.4	1,157,342
(2) 材料費	160,651	1.4	10.5	25.3	158,509	-5.7	168,089
(うち薬品費)	49,851	-1.3	3.3	13.5	50,531	-8.7	55,323
(うち薬品費以外の医薬材料費)	109,137	2.8	7.2	11.4	106,208	-4.1	110,715
(3) 減価償却費	100,167	-4.3	6.6	9.5	104,717	16.1	90,205
(4) 経費	442,653	0.9	29.1	22.7	438,494	-1.3	444,349
(うち委託料)	191,342	-2.2	12.6	12.6	195,699	-0.9	197,398
(5) 研究研修費	2,867	-50.2			5,753	6.0	5,428
(6) 資産減耗費	1,370	-68.1			4,292	-54.9	9,518
2 医業外費用	53,300	7.7			49,488	12.4	44,022
(うち支払利息)	545	-46.0	-	1.3	1,009	-33.4	1,514
3 特別損失	10,300	-			-	-	-
損益	30,269				-7,071		48,406
経常損益	30,269				-7,071		48,406
純損益	30,269				-7,071		48,406
累積欠損金	26,770	-53.1			57,039	14.2	49,968
経常収支比率	101.6		101.9	100.3	99.6		102.5
医業収支比率	80.6		83.2	72.4	78.0		80.9
他会計繰入金対経常収益比率	25.2		12.3	23.6	27.6		26.8
他会計繰入金対医業収益比率	32.7		16.0	35.0	36.1		34.8
他会計繰入金対総収益比率	25.1		12.2	23.4	27.6		26.8
実質収益対経常費用比率	75.9		89.3	76.7	72.2		75.1

区分	入院	外来
令和2年度	31,890	7,991
全国平均	50,452	15,123
類似平均	24,824	8,843
対前年度伸率	6.3	4.0
令和元年度	30,013	7,683
対前年度伸率	4.3	2.3
平成30年度	28,766	7,508

区分	医師	看護部門
令和2年度	382,048	44,119
全国平均	272,905	58,694
類似平均	282,002	37,730
対前年度伸率	26.4	-0.6
令和元年度	302,304	44,366
対前年度伸率	-3.8	-3.8
平成30年度	314,402	46,142

投薬	全国平均	類似平均
101.7	117.1	113.7
122.9	108.3	104.1
計	115.7	108.9

区分	入院	外来	全国平均	類似平均
医師	8.5	3.6	6.8	6.8
	13.8	5.9	12.8	12.8
看護部門	1.0	0.8	0.9	0.9
	1.6	1.3	1.7	1.7

区分	全国平均	類似平均
医師	10.2	13.4
看護部門	98.0	71.4
薬剤部門	6.1	3.7
事務部門	16.3	15.3
給食部門	2.0	4.4
放射線部門	5.1	3.5
臨床検査部門	4.1	3.8
その他	21.4	16.4
全職員	163.3	131.8

項目	状況
累積欠損金比率(%)	1.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	9	1,852,102	1,400,424	52.7	43.0	47.5
看護師	73	533,871	484,378	44.3	40.3	45.6
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	52.4
事務職員	7	593,083	517,057	51.4	44.8	45.6
医療技術員	35	498,300	478,447	38.6	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	52.9	50.0	51.5
全職員	124	622,851	591,022	45.1	42.2	46.9

区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	327,500	498,000
資本勘定繰入	62,000	62,000
計	389,500	560,000

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

項目	状況
修正医業収支比率(%)	74.6
修正医業収益(千円)	1,410,017

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山形県	
市町村・組合名	天童市				
病院名	天童市民病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	7,683 m ²	不採算地区中核病院	非該当		
診療科数	8	指定病院の状況	救		
許可公営企業		看護配置	13:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	54	84.2	67.3	61.3	81.7	79.1
療養	30	92.5	71.4	66.5	85.7	82.8
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	84	87.2	66.4	62.3	83.2	80.4
平均在院日数(一般病床のみ)		21.8	18.1	23.5	17.6	15.1

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	73	202	183.6
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	4.3	-12.2	-
令和元年度	70	230	219.1
対前年度伸率	2.9	-3.4	-
平成30年度	68	238	235.7

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	27,658		10,140
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率			-3.2
令和元年度	28,559		8,996
対前年度伸率			15.8
平成30年度	24,666		8,674

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	423,588		48,410
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	80.9		-9.5
令和元年度	234,150		53,516
対前年度伸率	8.3		21.9
平成30年度	216,125		43,914

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	132.6	117.1	113.7
注射	126.6	108.3	104.1
計	127.0	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
医師	9.2	3.6	6.8
	16.8	5.9	12.8
看護部門	1.0	0.8	0.9
	1.9	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	9.5	22.9	13.4
看護部門	83.3	89.1	71.4
薬剤部門	3.6	4.5	3.7
事務部門	20.2	17.8	15.3
給食部門	1.2	2.9	4.4
放射線部門	6.0	4.3	3.5
臨床検査部門	4.8	5.6	3.8
その他	10.7	14.3	16.4
全職員	139.3	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	86.0
修正医業収益(千円)	1,386,532

区分	令和2年度					令和元年度		平成30年度
	対前年度増減率	費用		全国平均	類似平均	対前年度増減率		
		医業収益	医業費用					
総収益	1,885,718	0.4				1,878,586	8.3	1,734,456
1 医業収益	1,447,078	-0.8				1,459,379	9.2	1,336,583
(1) 入院収益	739,253	1.3				730,117	20.0	608,280
(2) 外来収益	497,623	-1.2				503,856	-0.1	504,116
診療収入計	1,236,876	0.2				1,233,973	10.9	1,112,396
(3) その他医業収益	210,202	-6.7				225,406	0.5	224,187
(うち他会計負担金)	60,546	0.8				60,046	0.1	59,986
2 医業外収益	430,721	2.7				419,207	5.4	397,873
(うち国・都道府県補助金)	27,579	19186.0				143	-48.9	280
(うち他会計補助・負担金)	282,738	3.7				272,745	9.1	250,000
(うち長期前受金戻入)	119,003	-17.8				144,729	-0.9	146,010
(うち資本費繰入収益)	-	-				-	-	-
3 特別利益	7,919	-				-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-				-	-	-
総費用	1,733,048	-2.2				1,772,094	2.5	1,729,446
1 医業費用	1,612,072	-4.0				1,678,830	2.5	1,638,471
(1) 職員給与費	807,656	-4.4	55.8	62.1	78.9	844,469	3.6	814,787
(2) 材料費	249,727	0.5	17.3	25.3	15.6	248,428	-2.1	253,716
(うち薬品費)	203,555	3.0	14.1	13.5	8.9	197,661	1.4	194,873
(うち薬品費以外の医薬材料費)	45,904	-9.1	3.2	11.4	6.0	50,506	-13.7	58,546
(3) 減価償却費	125,852	-13.0	8.7	9.5	11.7	144,729	-0.9	146,010
(4) 経費	427,750	-2.6	29.6	22.7	31.2	439,249	4.2	421,543
(うち委託料)	197,927	1.2	13.7	12.6	14.3	195,517	4.4	187,257
(5) 研究研修費	1,071	-44.9				1,945	-8.8	2,132
(6) 資産減耗費	16	60.0				10	-96.5	283
2 医業外費用	113,057	21.2				93,264	2.5	90,975
(うち支払利息)	46,553	-5.1	3.2	1.3	1.7	49,045	-4.8	51,517
3 特別損失	7,919	-				-	-	-
損益								
経常損益	152,670					106,492		5,010
純損益	152,670					106,492		5,010
累積欠損金	-	-				137,116	-43.7	243,608
経常収支比率	108.8			101.9	100.3	106.0		100.3
医業収支比率	89.8			83.2	72.4	86.9		81.6
他会計繰入金対経常収益比率	18.3			12.3	23.6	17.7		17.9
他会計繰入金対医業収益比率	23.7			16.0	35.0	22.8		23.2
他会計繰入金対総収益比率	18.2			12.2	23.4	17.7		17.9
実質収益対経常費用比率	89.0			89.3	76.7	87.2		82.4

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	8	1,527,719	1,400,424	50.4	43.0	47.5
看護師	46	481,913	484,378	42.5	40.3	45.6
准看護師	-	-	469,213	-	52.9	52.4
事務職員	7	567,179	517,057	49.1	44.8	45.6
医療技術員	13	450,974	478,447	42.8	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	54.4	50.0	51.5
全職員	74	597,604	591,022	45.5	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	232,394	343,284
資本勘定繰入	77,657	146,529
計	310,051	489,813

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考:「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名
山形県

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

市町村・組合名	西川町		
病院名	町立病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ト透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	4,439 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪
許可公営企業		看護配置	10:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床未満

区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	43	40.8	67.3	55.5	43.6	40.5
療養	-	-	71.4	58.4	-	-
結核	-	-	13.9	-	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	-	-	-
計	43	40.8	66.4	55.7	43.6	40.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	18.1	22.4	14.3	11.9

区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	18	79	297.9
全国平均	149	352	162.9
類似平均	21	78	260.7
対前年度伸率	-5.3	-15.1	
令和元年度	19	93	328.0
対前年度伸率	11.8	4.5	
平成30年度	17	89	342.1

区分	令和2年度				令和元年度		平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率		
総収益	658,563	-3.8			684,648	1.1	677,051
1 医業収益	394,635	-8.8			432,805	7.0	404,330
(1) 入院収益	164,284	0.2			164,005	12.0	146,376
(2) 外来収益	154,016	-10.8			172,573	8.4	159,145
診療収入計	318,300	-5.4			336,578	10.2	305,521
(3) その他医業収益	76,335	-20.7			96,227	-2.6	98,809
(うち他会計負担金)	46,642	1.0			46,189	4.1	44,374
2 医業外収益	260,178	3.3			251,843	-7.7	272,721
(うち国・都道府県補助金)	15,339	270.0			4,146	-8.1	4,509
(うち他会計補助・負担金)	220,358	-0.2			220,811	-9.0	242,626
(うち長期前受金戻入)	12,470	-0.5			12,530	1.3	12,375
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-
3 特別利益	3,750	-			-	-	-
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-
総費用	708,083	1.0			700,970	3.1	680,046
1 医業費用	684,577	0.4			682,119	2.9	662,891
(1) 職員給与費	436,719	8.8	110.7	62.1	401,515	3.3	388,571
(2) 材料費	56,008	-0.4	14.2	25.3	56,245	7.9	52,138
(うち薬品費)	21,275	-11.7	5.4	13.5	24,101	17.8	20,466
(うち薬品費以外の医薬材料費)	29,263	11.5	7.4	11.4	26,250	1.2	25,947
(3) 減価償却費	64,333	-0.2	16.3	9.5	64,448	-0.6	64,833
(4) 経費	125,347	-20.2	31.8	22.7	157,165	2.6	153,159
(うち委託料)	56,971	2.5	14.4	12.6	55,591	-0.5	55,858
(5) 研究研修費	334	-73.6			1,264	-3.8	1,314
(6) 資産減耗費	1,836	23.9			1,482	-48.5	2,876
2 医業外費用	19,756	4.8			18,851	9.9	17,155
(うち支払利息)	2,336	-15.0	0.6	1.3	2,749	-12.7	3,150
3 特別損失	3,750	-			-	-	-
損益							
経常損益	-49,520				-16,322		-2,995
純損益	-49,520				-16,322		-2,995
累積欠損金	78,020	173.8			28,500	134.0	12,178
経常収支比率	93.0		101.9	98.5	97.7		99.6
医業収支比率	57.6		83.2	61.0	63.5		61.0
他会計繰入金対経常収益比率	40.8		12.3	34.7	39.0		42.4
他会計繰入金対医業収益比率	67.7		16.0	60.0	61.7		71.0
他会計繰入金対総収益比率	40.5		12.2	34.9	39.0		42.4
実質収益対経常費用比率	55.1		89.3	64.4	59.6		57.4

区分	入院	外来
令和2年度	25,649	8,073
全国平均	50,452	15,123
類似平均	23,615	7,608
対前年度伸率	7.3	5.3
令和元年度	23,900	7,668
対前年度伸率	3.7	4.7
平成30年度	23,040	7,322

区分	医師	看護部門
令和2年度	218,014	28,968
全国平均	272,905	58,694
類似平均	227,033	35,867
対前年度伸率	-5.2	2.2
令和元年度	229,903	28,346
対前年度伸率	9.9	5.0
平成30年度	209,261	26,999

	全国平均	類似平均
投薬	116.1	117.1
注射	115.5	108.3
計	115.6	119.6

	全国平均	類似平均
医師	4.4	3.6
入院	13.1	5.9
外来	0.6	0.8
看護部門	1.7	1.3
入院		
外来		

	全国平均	類似平均
医師	9.3	22.9
看護部門	79.1	89.1
薬剤部門	4.7	4.5
事務部門	11.6	17.8
給食部門	2.3	2.9
放射線部門	2.3	4.3
臨床検査部門	4.7	5.6
その他	25.6	14.3
全職員	139.5	161.4

	類似平均
累積欠損金比率(%)	19.8
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)		平均年齢(歳)		
		当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	4	1,512,583	1,400,424	53.3	43.0	47.8
看護師	27	530,164	484,378	44.6	40.3	46.0
准看護師	1	580,750	469,213	52.0	52.9	53.1
事務職員	4	615,438	517,057	43.8	44.8	46.3
医療技術員	7	518,274	478,447	43.2	40.4	46.8
その他職員	1	221,167	417,671	61.8	50.0	52.5
全職員	44	619,462	591,022	48.2	42.2	47.6

区分	基準額	実績繰入額
収益勘定繰入	267,000	267,000
資本勘定繰入	9,776	3,000
計	276,776	270,000

年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	9,776	-
平成30年度	-	-

	類似平均
修正医業収支比率(%)	50.8
修正医業収益(千円)	347,993

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうち他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)				都道府県名 山形県	
市町村・組合名	朝日町				
病院名	町立病院				
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当		
建物面積	4,017 m ²	不採算地区中核病院			
診療科数	4	指定病院の状況	救 輪		
許可公営企業		看護配置	10:1		
DPC対象病院	-	経営形態	直営		
		類似区分	50床以上~100床未満		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	50	39.0	67.3	61.3	42.3	38.6
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	50	39.0	66.4	62.3	42.3	38.6
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	18.1	23.5	14.3	14.9

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	20	104	377.1
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-4.8	-8.0	
令和元年度	21	113	369.4
対前年度伸率	5.0	-4.2	
平成30年度	20	118	422.3

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	27,998		7,199
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率	-0.3		5.5
令和元年度	28,083		6,826
対前年度伸率	3.8		8.7
平成30年度	27,044		6,279

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	357,550		30,405
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率	30.3		-17.7
令和元年度	274,325		36,960
対前年度伸率	6.3		7.3
平成30年度	258,032		34,441

薬品使用効率(%)			
区分	全国平均	類似平均	
投薬	133.0	117.1	113.7
注射	126.3	108.3	104.1
計	127.7	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人)			
区分	入院	外来	
令和2年度	6.5	3.6	6.8
全国平均	24.5	5.9	12.8
類似平均	2.1	1.3	1.7
対前年度伸率	0.6	0.8	0.9
令和元年度	2.1	1.3	1.7
対前年度伸率	2.1	1.3	1.7
平成30年度	2.1	1.3	1.7

100床当たり職員数(人)			
区分	全国平均	類似平均	
医師	6.0	22.9	13.4
看護部門	74.0	89.1	71.4
薬剤部門	4.0	4.5	3.7
事務部門	14.0	17.8	15.3
給食部門	4.0	2.9	4.4
放射線部門	4.0	4.3	3.5
臨床検査部門	4.0	5.6	3.8
その他	22.0	14.3	16.4
全職員	132.0	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	136.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	55.5
修正医業収益(千円)	414,666

損益計算書 (千円・%)								
区分	令和2年度				令和元年度			
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率	平成30年度		
総収益	768,114	6.1			723,850	4.6	692,273	
1 医業収益	452,657	-3.9			470,936	6.3	443,104	
(1) 入院収益	199,319	-8.3			217,387	12.3	193,611	
(2) 外来収益	193,271	-1.0			195,198	2.8	189,825	
診療収入計	392,590	-4.8			412,585	7.6	383,436	
(3) その他医業収益	60,067	2.9			58,351	-2.2	59,668	
(うち他会計負担金)	37,991	-			37,991	-	37,991	
2 医業外収益	311,373	23.1			252,864	1.5	249,169	
(うち国・都道府県補助金)	14,039	244.2			4,079	5.8	3,854	
(うち他会計補助・負担金)	251,402	4.2			241,317	0.9	239,058	
(うち長期前受金戻入)	9,506	258.9			2,649	-1.9	2,700	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	4,084	8068.0			50	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	772,425	5.8			729,752	0.3	727,854	
1 医業費用	747,057	5.7			706,636	-0.1	707,353	
(1) 職員給与費	455,859	12.3	100.7	62.1	405,972	-2.0	414,370	
(2) 材料費	57,917	-7.2	12.8	25.3	62,415	16.5	53,583	
(うち薬品費)	25,280	-17.3	5.6	13.5	30,554	23.8	24,683	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	26,298	2.1	5.8	11.4	25,764	12.9	22,827	
(3) 減価償却費	59,201	26.9	13.1	9.5	46,639	-8.0	50,701	
(4) 経費	173,096	-8.3	38.2	22.7	188,676	0.9	186,963	
(うち委託料)	65,365	9.8	14.4	12.6	59,507	-4.2	62,126	
(5) 研究研修費	684	-46.9			1,288	-24.6	1,708	
(6) 資産減耗費	300	-81.8			1,646	5778.6	28	
2 医業外費用	21,297	-7.8			23,108	12.7	20,501	
(うち支払利息)	6,586	-11.3	1.5	1.3	7,429	-10.3	8,281	
3 特別損失	4,071	50787.5			8	-	-	
損益	経常損益	-4,324			-5,944		-35,581	
	純損益	-4,311			-5,902		-35,581	
累積欠損金	617,725	0.7			613,414	1.0	607,512	
経常収支比率	99.4		101.9	100.3	99.2		95.1	
医業収支比率	60.6		83.2	72.4	66.6		62.6	
他会計繰入金対経常収益比率	37.9		12.3	23.6	38.6		40.0	
他会計繰入金対医業収益比率	63.9		16.0	35.0	59.3		62.5	
他会計繰入金対総収益比率	37.7		12.2	23.4	38.6		40.0	
実質収益対経常費用比率	61.8		89.3	76.7	60.9		57.0	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	類似平均	
医師	3	1,610,139	1,400,424	53.3	43.0	47.5
看護師	30	495,383	484,378	44.8	40.3	45.6
准看護師	2	395,292	469,213	57.5	52.9	52.4
事務職員	4	582,021	517,057	46.1	44.8	45.6
医療技術員	12	429,639	478,447	47.7	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	54.0	50.0	51.5
全職員	51	548,531	591,022	47.6	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	260,507	289,393
資本勘定繰入	29,586	12,253
計	290,093	301,646

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
 「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
 薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
 修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
 平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)		都道府県名 山形県	
市町村・組合名	最上町		
病院名	町立最上病院		
施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,406 m ²	不採算地区中核病院	
診療科数	5	指定病院の状況	救
許可公営企業		看護配置	15:1
DPC対象病院	-	経営形態	直営
		類似区分	50床以上~100床未満

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)						
区分	病床数	令和2年度	全国平均	類似平均	令和元年度	平成30年度
一般	60	89.5	67.3	61.3	91.2	86.7
療養	-	-	71.4	66.5	-	-
結核	-	-	13.9	4.6	-	-
精神	-	-	59.9	-	-	-
感染症	-	-	25.3	6.7	-	-
計	60	89.5	66.4	62.3	91.2	86.7
平均在院日数(一般病床のみ)		49.0	18.1	23.5	56.0	44.0

一日平均患者数・外来入院患者比率 (人・%)			
区分	入院	外来	外来入院患者比率
令和2年度	54	105	129.8
全国平均	149	352	162.9
類似平均	45	122	187.4
対前年度伸率	-1.8	-3.7	
令和元年度	55	109	132.4
対前年度伸率	5.8	-3.5	
平成30年度	52	113	144.9

患者1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	入院	外来	
令和2年度	19,724		6,024
全国平均	50,452		15,123
類似平均	24,824		8,843
対前年度伸率		3.7	-5.1
令和元年度	19,017		6,349
対前年度伸率		-2.4	-3.4
平成30年度	19,493		6,575

職員1人1日当たり診療収入 (円・%)			
区分	医師	看護部門	
令和2年度	26,881		29,569
全国平均	272,905		58,694
類似平均	282,002		37,730
対前年度伸率		-94.6	-42.9
令和元年度	500,469		51,773
対前年度伸率		-0.5	6.4
平成30年度	502,997		48,677

薬品使用効率(%) 全国平均 類似平均			
投薬	100.0	117.1	113.7
注射	100.0	108.3	104.1
計	100.0	111.9	108.9

職員1人1日当たり患者数(人) 全国平均 類似平均				
医師	入院	1.0	3.6	6.8
	外来	1.3	5.9	12.8
看護部門	入院	1.1	0.8	0.9
	外来	1.4	1.3	1.7

100床当たり職員数(人) 全国平均 類似平均			
医師	91.7	22.9	13.4
看護部門	83.3	89.1	71.4
薬剤部門	3.3	4.5	3.7
事務部門	10.0	17.8	15.3
給食部門	1.7	2.9	4.4
放射線部門	5.0	4.3	3.5
臨床検査部門	5.0	5.6	3.8
その他	5.0	14.3	16.4
全職員	205.0	161.4	131.8

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	0.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	59.2
修正医業収益(千円)	606,618

損益計算書 (千円・%)								
区分	令和2年度				令和元年度			平成30年度
	対前年度増減率	費用 医業収益	全国平均	類似平均	対前年度増減率			
総収益	1,091,339	1.7			1,072,717	-2.8	1,103,154	
1 医業収益	644,912	-1.1			652,264	-1.0	659,106	
(1) 入院収益	386,475	1.4			381,063	3.0	369,985	
(2) 外来収益	153,161	-9.1			168,452	-6.8	180,797	
診療収入計	539,636	-1.8			549,515	-0.2	550,782	
(3) その他医業収益	105,276	2.5			102,749	-5.1	108,324	
(うち他会計負担金)	38,294	4.6			36,597	-	36,597	
2 医業外収益	440,877	4.9			420,453	-5.3	444,048	
(うち国・都道府県補助金)	33,297	425.6			6,335	7.3	5,905	
(うち他会計補助・負担金)	358,901	-6.2			382,568	-6.0	407,198	
(うち長期前受金戻入)	33,297	115.0			15,489	-2.9	15,953	
(うち資本費繰入収益)	-	-			-	-	-	
3 特別利益	5,550	-			-	-	-	
(うち他会計繰入金)	-	-			-	-	-	
総費用	1,053,060	3.8			1,014,476	-2.3	1,037,830	
1 医業費用	1,024,916	3.4			990,971	-	990,825	
(1) 職員給与費	518,591	3.2	80.4	62.1	502,653	-1.3	509,228	
(2) 材料費	88,894	5.5	13.8	25.3	84,261	0.8	83,579	
(うち薬品費)	49,420	-1.1	7.7	13.5	49,994	5.2	47,517	
(うち薬品費以外の医薬材料費)	38,756	16.4	6.0	11.4	33,295	-4.3	34,806	
(3) 減価償却費	93,768	-0.3	14.5	9.5	94,023	-3.3	97,247	
(4) 経費	322,947	4.6	50.1	22.7	308,862	3.3	299,019	
(うち委託料)	110,138	4.8	17.1	12.6	105,069	2.3	102,676	
(5) 研究研修費	716	-38.9			1,172	-33.1	1,752	
(6) 資産減耗費	-	-			-	-	-	
2 医業外費用	21,185	-9.9			23,505	-50.0	47,005	
(うち支払利息)	14,381	-19.6	2.2	1.3	17,885	-15.9	21,259	
3 特別損失	6,959	-			-	-	-	
損益	経常損益	39,688			58,241		65,324	
	純損益	38,279			58,241		65,324	
累積欠損金	792	-98.0			39,071	-59.8	97,312	
経常収支比率	103.8		101.9	100.3	105.7		106.3	
医業収支比率	62.9		83.2	72.4	65.8		66.5	
他会計繰入金対経常収益比率	36.6		12.3	23.6	39.1		40.2	
他会計繰入金対医業収益比率	61.6		16.0	35.0	64.3		67.3	
他会計繰入金対総収益比率	36.4		12.2	23.4	39.1		40.2	
実質収益対経常費用比率	65.8		89.3	76.7	64.4		63.5	

区分	職員数(人)	平均給与月額(円)	平均年齢(歳)			
	当該病院	当該病院	全国平均	当該病院	全国平均	類似平均
医師	3	1,843,389	1,400,424	45.9	43.0	47.5
看護師	27	504,093	484,378	45.8	40.3	45.6
准看護師	1	504,333	469,213	53.8	52.9	52.4
事務職員	3	502,694	517,057	36.2	44.8	45.6
医療技術員	10	487,708	478,447	53.2	40.4	44.4
その他職員	-	-	417,671	55.0	50.0	51.5
全職員	44	591,595	591,022	47.3	42.2	46.9

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実績入額
収益勘定繰入	389,131	397,195
資本勘定繰入	79,692	-
計	468,823	397,195

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
令和2年度	-	-
令和元年度	-	-
平成30年度	-	-

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他医業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

病院経営比較表(令和2年度)

都道府県名
山形県

特殊診療機能欄 ト...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 ヘ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

Table showing hospital utilization rates and average length of stay. Columns include: 区分, 病床数, 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 令和元年度, 平成30年度. Rows include: 一般, 療養, 結核, 精神, 感染症, 計, 平均在院日数(一般病床のみ).

Table showing patient numbers and ratios. Columns include: 区分, 入院, 外来, 外来入院患者比率. Rows include: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 対前年度伸率, 令和元年度, 対前年度伸率, 平成30年度.

Table showing per patient per day treatment revenue. Columns include: 区分, 入院, 外来. Rows include: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 対前年度伸率, 令和元年度, 対前年度伸率, 平成30年度.

Table showing per employee per day treatment revenue. Columns include: 区分, 医師, 看護部門. Rows include: 令和2年度, 全国平均, 類似平均, 対前年度伸率, 令和元年度, 対前年度伸率, 平成30年度.

Table showing drug use efficiency. Columns include: 薬品使用効率(%), 全国平均, 類似平均. Rows include: 投薬, 注射, 計.

Table showing patient numbers per employee per day. Columns include: 職員1人1日当たり患者数(人), 全国平均, 類似平均. Rows include: 医師, 看護部門.

Table showing staff numbers per 100 beds. Columns include: 100床当たり職員数(人), 全国平均, 類似平均. Rows include: 医師, 看護部門, 薬剤部門, 事務部門, 給食部門, 放射線部門, 臨床検査部門, その他, 全職員.

Table showing financial status. Columns include: 資金不足等の状況. Rows include: 累積欠損金比率(%), 健全化法上の資金不足額(千円), 健全化法上の資金不足比率(%), 地財法上の資金不足額(千円), 地財法上の資金不足比率(%).

Table showing corrected operating income and expenses. Rows include: 修正医業収支比率(%), 修正医業収益(千円).

Table with hospital details. Columns include: 市町村・組合名, 病院名, 施設及び業務概況等. Rows include: 白鷹町, 白鷹町立病院, 条例全部, 特殊診療機能, ト訓, 一般病院, 不採算地区病院, 第1種該当, 5,363 m², 指定病院の状況, 救, 5, 指定病院の状況, 救, 看護配置, 10:1, 経営形態, 直営, 類似区分, 50床以上~100床未満.

Main financial statement table. Columns include: 区分, 令和2年度, 対前年度増減率, 費用, 医業収益, 全国平均, 類似平均, 令和元年度, 対前年度増減率, 平成30年度. Rows include: 総収益, 1 医業収益, (1) 入院収益, (2) 外来収益, (3) その他医業収益, (うち他会計負担金), 2 医業外収益, (うち国・都道府県補助金), (うち他会計補助・負担金), (うち長期前受金戻入), (うち資本費繰入収益), 3 特別利益, (うち他会計繰入金), 総費用, 1 医業費用, (1) 職員給与費, (2) 材料費, (うち薬品費), (うち薬品費以外の医薬材料費), (3) 減価償却費, (4) 経費, (うち委託料), (5) 研究研修費, (6) 資産減耗費, 2 医業外費用, (うち支払利息), 3 特別損失, 経常損益, 純損益, 累積欠損金, 経常収支比率, 医業収支比率, 他会計繰入金対経常収益比率, 他会計繰入金対医業収益比率, 他会計繰入金対総収益比率, 実質収益対経常費用比率.

Table showing staff details. Columns include: 区分, 職員数(人), 平均給与月額(円), 平均年齢(歳), 当該病院, 当該病院全国平均, 当該病院類似平均, 全国平均, 類似平均. Rows include: 医師, 看護師, 准看護師, 事務職員, 医療技術員, その他職員, 全職員.

Table showing other accounting items. Columns include: 他会計からの繰入状況(千円), 区分, 基準額, 実繰入額. Rows include: 収益勘定繰入, 資本勘定繰入, 計.

Table showing bad debt ratios. Columns include: 不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移, 年度, 不良債務額(千円), 不良債務比率(%). Rows include: 令和2年度, 令和元年度, 平成30年度.

備考: 「類似平均」については類似区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。
「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は、特別会計単位で算出している。
薬品使用効率についてはDPC対象病院を除き算出している。
修正医業収益とは、医業収益からその他会業収益のうちの他会計負担金を除いたもので、修正医業収支比率とは、修正医業収益の医業費用に占める割合をいう。
平均年齢については、会計年度任用職員を含む。

